

かみのくに応援団 札幌上ノ国ふるさと会総会行われる



6月23日、札幌上ノ国ふるさと会（福島久平会長）の総会懇親会が札幌市内のホテルで開催され、札幌市周辺在住の会員43名が出席したほか、上ノ国町からも18名が参加しました。

総会では、福島会長より「時代が変わっても健全な町であってほしいと会員共々願っている」と挨拶しました。その後の懇親会では、参加者が相互に近況を報告していたほか、かたこちなど上ノ国の味覚の販売も行われ、故郷を懐かしみながら有意義な時間を過ごしていました。

上ノ国の味覚を喰おう 文月祭とてい海鮮まつり開催される

7月15日、「文月祭とてい海鮮まつり」（てつくい海鮮まつり実行委員会・株上ノ国町観光振興公社共催）が道の駅「上ノ国もんじゅ」で開催され、約1000人が訪れました。

合同で開催されたこのイベントでは、上ノ国産のヒラメやウニなどの海産物が安価で販売され、購入した商品が会場内で炭火焼きにして楽しむなど上ノ国の味覚を味わっていたほか、カミゴンかたこもち撒きやさくらんぼ種飛ばし大会など趣向を凝らした企画で場内を盛り上げました。

4月のリニューアルオープン後、客足好調の「上ノ国もんじゅ」のより一層の賑わいに今後も期待しています。



犯罪被害から身を守るために



6月29日、犯罪の実態とその対策を学んでもらおうと江差警察署（穴澤勝史署長）主催による「実践型防犯教室」が大留生活改善センターで行われ、約30人が様々な犯罪被害から逃れる方法を学びました。

はじめに防犯対策などを指導する会社の社員からピッキングなどの不法侵入の手法とその対策を紹介。続いてガラスの破壊実験を行うと、強化ガラスの強度に驚きの声を上げていました。

また、オレオレ詐欺などの特殊詐欺の手法についても解説され、参加した上野信義さん（原歌）は「安全安心のために自宅の一階部分だけでも強化ガラスに変えた」と話していました。

園児が飾った七夕様

6月28日から7月8日まで、上ノ国保育所園児が制作した七夕飾りが天の川橋を行き交う人達の人目を楽しませました。

この取り組みは7月7日の七夕に合わせて毎年行われているもので、取り付けに際しては、事前に年長組の園児とその父母が橋の清掃を実施しています。また、使用された竹は上ノ国産だそうです。

園児は手分けをしながらい「よい子となりますように」などと願い事がしるされた短冊や色とりどりの輪飾りを竹に飾り、天の川橋まで運び取り付けました。

